

若疑シク覚候ハバ
我等ノ所業終候処ヲ
爾等眼ヲ開テ看コ

5月20日
毎月5日20日発行
第9号
購読料 1部 30円
半年分 900円 (行封)
1年分 1,800円 (行封)

報旗

共産主義者同盟

発行人 川崎 文雄
編集者 川崎 文雄
印刷所 東京八丁印刷ビル2F
大久保プロダクション
共産主義者同盟
「報旗」編集委員会
〒100 東京都千代田区
千代田 16-256

5月22日 中部地区青学統一行動
(午後1時 法政大学・市庁舎改修)
6月3日 沖縄返還協定
調印阻止闘争
午後1時 渋谷宮下公園
連絡先 大久保プロ

6・3共産同政治集会に結集せよ

日帝の総路線と対決し5-6月闘争を圧倒的に闘いぬけ

6・3共産主義者同盟政治集会

時 6月3日(木) 午後5時30分
(開場5時)

所 豊島公会堂(国電池袋駅東口下車)

- (1) 基調報告—共産主義者同盟— 三上 治
 - (2) 日本国家と民族の共同性とは何か
 - 三里塚闘争— 島 寛 征 (反対同盟青年行動隊)
 - 砂川闘争— 下野 順 一郎 (砂川反戦闘争委員会)
 - 大正炭鉱以降— 河野 晴 好(予定) (元大正炭鉱退職者同盟)
 - (3) 連帯の挨拶
 - 共産主義青年同盟(準)
 - 首都圏反帝戦線連合
 - (4) 「世界—民族—国家」空間と沖縄— 吉本 隆 明
- 主催・共産主義者同盟

沖繩をめぐる現情勢と闘いの地平

七〇年代を貫く沖縄の位置とは何か

「沖繩返還協定」の調印阻止闘争は、沖縄の歴史の中で重要な一頁を刻みつけた。この闘争は、単に沖縄の未来を問うたのではなく、日本国家のあり方、民族の共同性、そして世界情勢の激変を背景として展開された。この闘争を通じて、沖縄の位置が七〇年代を貫く重要な地平として浮き彫りされた。

(1) 沖縄の現情勢

沖縄の現情勢は、戦後世界の変遷と密接に関連している。戦後、沖縄は米軍統治を経て日本に返還された。しかし、冷戦構造の中で、沖縄は依然として重要な戦略的地点として認識されている。この背景の中で、沖縄の自治と主権の回復が求められている。

(2) 戦後世界の再編と沖縄

戦後世界は、冷戦構造の中で再編された。この再編の中で、沖縄の位置はますます重要になってきた。米ソ対立の激化に伴って、沖縄は米軍の重要な拠点として機能している。この状況は、沖縄の自治と主権の回復にとって大きな課題となっている。

「かめい」に向う綱領戦略の創出へ

「民族—世界—」国家—市民社会」を撃つ 共同性とは何か—六・三共産同集会へ向けて

「かめい」は、沖縄の歴史と文化を象徴する存在である。この「かめい」に向って、我々は綱領戦略の創出を求めよう。これは、単なる政治的行動ではなく、民族の共同性を基盤とした戦略的行動である。我々は、この共同性を基盤として、国家と市民社会の両方を撃つことを目指す。

「かめい」の創出は、沖縄の歴史と文化を基盤として行われるべきである。我々は、沖縄の歴史と文化を基盤として、民族の共同性を創出しよう。これは、単なる政治的行動ではなく、民族の共同性を基盤とした戦略的行動である。我々は、この共同性を基盤として、国家と市民社会の両方を撃つことを目指す。

「かめい」の創出は、沖縄の歴史と文化を基盤として行われるべきである。我々は、沖縄の歴史と文化を基盤として、民族の共同性を創出しよう。これは、単なる政治的行動ではなく、民族の共同性を基盤とした戦略的行動である。我々は、この共同性を基盤として、国家と市民社会の両方を撃つことを目指す。

(3) 沖縄返還の環

沖縄返還の環は、戦後世界の再編と密接に関連している。この環の中で、沖縄の位置はますます重要になってきた。我々は、この環の中で、沖縄の自治と主権の回復を求めよう。

(4) 立川自衛隊移駐阻止—第五

立川自衛隊の移駐阻止は、沖縄の自治と主権の回復にとって重要な課題となっている。我々は、この課題に対して、断固とした態度を示す。我々は、立川自衛隊の移駐を阻止し、沖縄の自治と主権の回復を求めよう。

「かめい」の創出は、沖縄の歴史と文化を基盤として行われるべきである。我々は、沖縄の歴史と文化を基盤として、民族の共同性を創出しよう。これは、単なる政治的行動ではなく、民族の共同性を基盤とした戦略的行動である。我々は、この共同性を基盤として、国家と市民社会の両方を撃つことを目指す。

沖繩返還協定粉碎 に向け全戦線を拡大強化せよ

三里塚第2次強制収用実力阻止

五・一九砂川闘争を 赤へル百五十で貫徹!

首都圏反帝戦線連合

【東京二十日電】首都圏反帝戦線連合は、五・一九砂川闘争を赤へル百五十で貫徹することを主張し、全戦線を拡大強化せよと訴えている。連合は、三里塚第2次強制収用実力阻止を最大の課題とし、各地で展開されている反帝闘争を支援する方針を示している。

自衛隊の沖繩派兵に抗し市ヶ谷包囲に向けて 五二二叛軍闘争に結集せよ

中部地区反帝戦線

【東京二十日電】中部地区反帝戦線は、自衛隊の沖繩派兵に抗し、市ヶ谷包囲に向けて五二二叛軍闘争に結集せよと訴えている。戦線は、中部地区の反帝闘争を結集し、自衛隊の派兵阻止を最大の目標としている。

5.22中部地区青年統一行動
日時 五月二十二日午後二時
結集場所 法政大学
(デモコース 法政大市ヶ谷一清水谷)

青年同盟の建設に向けた現段階

【東京二十日電】青年同盟の建設に向けた現段階について、関係者は、各地で展開されている青年闘争を結集し、同盟の建設を進めようと呼びかけている。

共産主義青年同盟準備委員会

【東京二十日電】共産主義青年同盟準備委員会は、各地で展開されている青年闘争を結集し、同盟の建設を進めようと呼びかけている。

沖繩派兵阻止 アジア反革命軍事再編を撃て

新防衛力整備計画防衛庁原案 資料

防衛庁原案の新防衛力整備計画は、アジア反革命軍事再編を撃つことを目的としている。計画は、自衛隊の派兵阻止と、アジア地域の軍事再編を阻止することを最大の目標としている。

【東京二十日電】防衛庁原案の新防衛力整備計画は、アジア反革命軍事再編を撃つことを目的としている。計画は、自衛隊の派兵阻止と、アジア地域の軍事再編を阻止することを最大の目標としている。